

ものづくり現場の暗黙知を“因果”でつなぐ —AI×ナレッジグラフによる不具合分析の革新

2025年

8月28日(木) 16:40～18:10

ものづくりの現場では、複雑な不具合の原因究明に多くの時間と労力が費やされています。熟練技術者の経験や勘といった「暗黙知」に頼る場面も少なくありません。

近年注目の大規模言語モデル（LLM）も、事象間の因果関係を捉えることは苦手なため、このような課題の解決には限界がありました。

本講演ではこの「暗黙知」と「因果関係」の壁を打ち破る、**LLMとナレッジグラフを融合した革新的な不具合分析技術をデモを交えてご紹介します。**

スケジュール

16:40-16:45	開会
16:45-17:25	講演「ものづくり現場の暗黙知を“因果”でつなぐ —AI×ナレッジグラフによる不具合分析の革新」
17:25-18:05	質疑応答・意見交換会 ※ファシリテーター：松本シニアエバンジェリスト（富士通）
18:05-18:10	閉会
18:15-18:45	交流会（希望者のみ）

※同日 13:00～16:30開催の「AI部会」と併せてご参加ください

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/121504>

ご紹介する主な技術

・ドキュメントからの原因分析（ナレッジグラフ拡張RAG for RCA）

報告書などのテキストデータに眠る知見を構造化し、障害の根本原因（Root Cause）を特定します。

・ログデータからの詳細分析（ナレッジグラフ拡張RAG for LA）

膨大なログから異常の情報や原因を分かりやすく説明します。

・数値データからの意思決定支援（因果意思決定支援技術）

センサーデータなどから因果関係を解明し、品質改善に繋がる最適なアクションを提案します。

・BOM連携による横断的な原因分析

RCA技術とBOM（部品表）を連携。組織や製品の壁を越え、これまで見過ごされてきた潜在的な障害原因まで特定します。

講 師

富士通株式会社 人工知能研究所

シニアリサーチマネージャー 菊月達也

シニアリサーチディレクター 小川雅俊

対象・定員

対 象：FUJITSUユーザーCommunity 会員企業

（特に製造業の方は必見です）

参加費：無料 終了後の交流会含む（参加自由）

定 員：先着 30名

会 場

富士通株式会社 Nagoya Hub JRゲートタワー31階

⇨ 次ページマップをご覧ください

会場のご案内

富士通株式会社 Nagoya Hub (JRゲートタワー 31階)

愛知県名古屋市中村区名駅1丁目1-3

<https://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/facilities/branches/#pref-aichi>



＜交通のご案内＞

JR線「名古屋駅」～直結

市営地下鉄「名古屋駅」～直結

名鉄線「名鉄名古屋駅」～徒歩4分

近鉄線「近鉄名古屋駅」～徒歩5分

＜JR名古屋駅からのご案内＞

- ①JR名古屋駅 桜通口方面(東方面)へ進む
- ②桜通口「金の時計」前のエスカレーターで2階に上がり左へ
- ③突き当たりを右に進み、一度屋外に出る
- ④左に進み、突き当たりの建物(JRゲートタワー)に入る
- ⑤入口直ぐ右手のエレベーター(シャトルエレベーター)で15階へ
- ⑥右(名古屋JRゲートタワーホテル方面)に進み、左のエスカレーターで16階「富士通受付」までお越しください

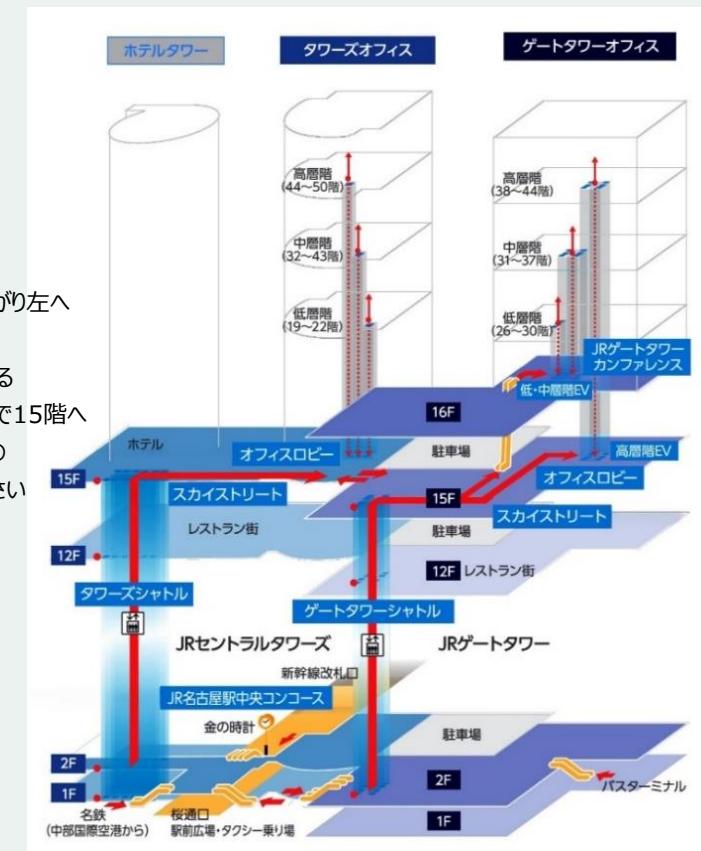
お申込み方法

右QRコード、もしくは以下URLよりお申込みください

締切：2025年 8月 25日(月)

定員になり次第受付終了

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/122690>



■お問合せ Fujitsu ユーザーコミュニティ 東海支部事務局（富士通株式会社 パブリックマネジメント統括部 エリアサポート部）

e-mail: contact-family-toukai@cs.jp.fujitsu.com